

主な活動経過 & 予定

7月

- ・選挙事務所開き（暑い！は想定内、熱い集団始動）
- ・広報特別委員会（議会を知って欲しくて4年間）
- ・臨時議会（専決承認2件・今任期の最終議会）
- ・全協・基本条例PT（改革を目指して提言書完）
- ・シルバー人材（選挙ポスター貼り制度立ち上げ）
- ・夏祭り（団地の元気発散、日常活動に波及を）
- ・出陣式（イザ！4年間活動の通信簿をもらおう）
- ・個人演説会（それにつけても人の多さよ、感謝）
- ・市議選投票日（安堵&低投票率、それなりの喜び）

8月

- ・当選証書受領（負託に応える決意新た）
- ・全議員打ち合わせ（新陣容・期待と不安）
- ・キッズクラブ予定地視察（トイレ、場所等善処要求）
- ・夏祭り（団地外で段違いの歓待に感激）
- ・全議員打ち合わせ（新学期のような話し合い）
- ・会派代表者会（誠懇会11名の最大会派へ・会長に）
- ・全協・加茂学園太鼓遠征（盛り上がりで圧倒され）
- ・臨時議会（最大会派は役職欲しがらず、全方位で）
- ・議運・全協・小学校草刈（アメニモマケズ）
- ・市長／会派懇談会（信頼の上の対峙へ地ならし）
- ・帷子会（課題先進地・たかが地域、されど地域）
- ・福祉大会（まちの縁側づくりを lantern で学ぶ）

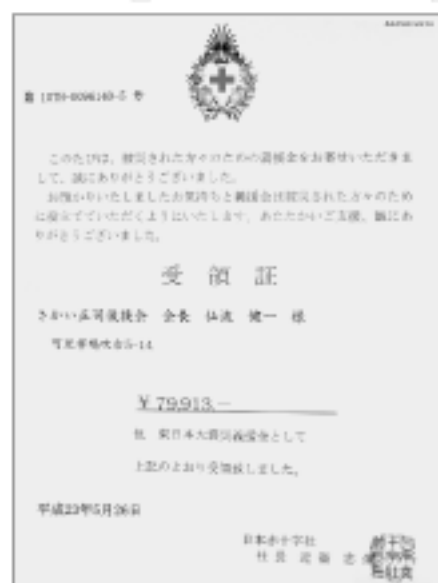
9月

- ・本会議（二期目初の本会議・がんばろう可児市議会）
- ・決算特別委員会（この多き資料を、この短時間で！）
- ・防災訓練（市主催は中止、是非予備日をとる議会で要望）
- ・議員研修昇ゼミ（議員4年間の総括と新規目標披露）
- ・一般質問（市民の健康増進と児童見守り事業の2題）
- ・全協・地域敬老祝賀会（感謝と敬意と驚異）
- ・ツインバスケ（マンネリ打破を特別委員会で提案）
- ・決算特別（検証と次へステップアップを提言）
- ・中学校体育祭（空模様は振り回されない熱戦やよし）
- ・ふれあいの里祭り（年々盛況なれど議員参加は数名）
- ・常任委員会（ゴミ持ち去り対策の実効行動質問）
- ・小学校運動会（真剣さに優る可愛さなし）
- ・東海飛騨会（ブログ参照・楽しみ合いの真髓飛騨魂）
- ・常任委員会（放置自転車取締り条例の周知を要望）
- ・決算委員会（提言書に市民健康増進施策盛り込み）
- ・議運（議会基本条例特別委員会委員選出で持論）
- ・健友連運動会（老い、なんと楽しからずや）
- ・議運（請願の重さと手続きで紛糾・議事進行幼稚）
- ・本会議（放置自転車条例・要望8割の賛成討論）
- ・議会基本条例特別委員会発足（やっとここまで）
- ・議運（台風15号被害の補正予算、想定外）
- ・会派会、OB会（元会派人、日は浅いが懐かしく）

予定

- ・第7回定例議会開会11月30日
- ・一般質問12月7日～
- ・後援会総会：平成24年1月28日(出)
- 会場：東建塩河カントリー

さかいまさし通信
まゆめなかな
 がんばろう日本！
 がんばります可児市議会！



日赤より後援会に震災義援金の御礼

ご挨拶



可児市 市議会議員
さかい 正司
 旗石の義 広く深くゆくり

この度の選挙で賜りました、多くの皆様のご支援に対し、心より厚く御礼申し上げます。

お陰さまをもちまして、現職14候補者の多くが対前回得票を大幅に減らすなか、得票数が増えた3名のうちの2番目になることができました。これを支えに選挙中訴えましたが、市民生活の安心と豊かさ向上に全力で取り組めます。今回の低投票率に見られる地方議会への関心の薄さは、議員にとって大きな課題です。議会前進の第一歩である、議会基本条例制定に向けて力いっぱい働きます。変化を求めご支援の程お願いします。

上野 正司

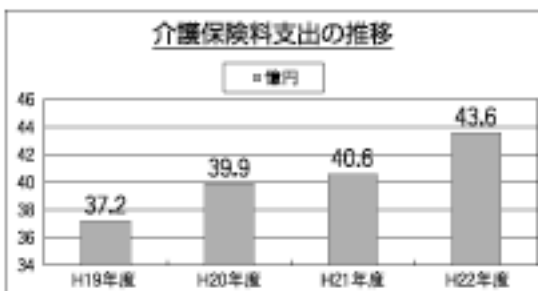
健康増進施策は投資事業

問 健康増進施策は市民の幸福度向上と市財政への投資事業。(1) 65歳未満のヘルスアップ事業を打ち切った理由と対処法は。

(2) 急激に介護保険給付費が増大している。市健康増進計画「健康かにプラン21」を至急見直すべきでは。(3) 健康関連施策の推進組織を一元化すべきでは。

健康福祉部長

(1) ヘルスアップ事業は寝たきり予防を主眼に置いているので65歳以下の方には説明不足があったがご理解を。(2) 「健康かにプラン21」は占検し、検討します。(3) 制度設計を考えたい。



急増する市の介護保険給付費支出

南帷子小キッズクラブの検証と今後

問

(1) 今夏の南帷子小地域子ども見守りモデル事業の評価は。(2) 今後の実施予定は。(3) 予算200万円は3箇所程度の分、今回の1箇所で179万円使ったが、その算出根拠は。(4) 放課後児童クラブ拡充との関係は。(5) 「広報かに」の、他の地域にも進めていきます、との記事は過大な期待や反発を招くのでは。

総務部長・市長

(1) ボランティアの方の思いと力により成功。(2) 継続する研究をし、失敗を恐れずチャレンジしたい。(3) 予算は98万円だったが物品とボランティアの人数が多く必要だった。(4) スタイルが違う子育て支援。(5) 表現が行き届かなかった。



小学校へ草刈り奉仕隊出動

ロハス (LOHAS) の窓

選挙ポスター一括貼り



公職選挙で市内224箇所の掲示場にポスターを貼る作業を各陣営がそれぞれ行っていたのを、今回の市議選では、希望者の分をシルバー人材センターが一括で請け負い、実施してくれました。これは私が過去2回、議会で提案して実現したものです。

この新しい取組でCO2を約700キログラム削減することができました。24名の立候補者のうち、この制度を利用したのは12名のみでした。議場でも述べましたように議員は公人であることを自覚し、行動して欲しいものです。環境のみならず高齢者の雇用拡大、交通安全にも寄与するこの制度が、今後色々な選挙で利用されることを期待しています。



知って得するマメ知識 <vol.16>

ひつじの毛のお話し



ヴィーナスとウール

ギリシャ神話に数多く登場してくる羊毛ですが、ミロのヴィーナスの下半身を被っている布は、実はウールです。ウールだけが出せる美しいドレープを女神達は知っていたのです。

勘違い

自治会の役員組織を会社の体制と勘違いされる方がいます。自主的な地域活動組織であることを忘れ、会社の延長目線で自治会長は社長、役員は管理職とでも思われるのでしょうか。議会の色々な役職即ち、議長、常任委員長、特別委員長などどれが偉いのではなく、各立場で市民に奉仕する内容が異なるのは如何なものでしょうか。なりたい議員に議会活動の質を高める確たる信念があれば別ですが、単なる勘違いでは議会の信用低下にしかありません。

編集後記